

各地からの便り

「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索



SUSTAINABLE FOREST ACTION2021 参加報告



【北空知支署 上川南部森林管理署】

令和3年8月21日から10月23日の期間、北空知支署の中嶋さんと上川南部署の岡田さんの2名が、SUSTAINABLE FOREST ACTION 2021 (通称SFA) にエントリーし、事業検討、発表を行いました。SFAとは、現在の日本の森林・林業課題の解決に向け、林業人材と異分野の事業開発経験者とでチームを組み、民間で収益を生み出す森林事業を創造することで、持続的な森林づくり、広義の林業に寄与することを目的とした事業開発プログラムです。

日本全国から42名、14チームがエントリー、林野庁職員は5名のエントリーで、林業課題の再定義、アイデア創出、事業計画までを2か月という短い期間で練り上げ、事業化を目指しました。課題は中嶋さんが「自伐林業者(小規模林業者)による地域林業の再生と活性化」、岡田さんが「受け皿のない小さな山を異業種の力で開く事業」を発表しました。

令和3年度「国有林野事業業務研究発表会」で最優秀賞などを受賞



【北海道森林管理局】

令和3年11月18日(木)に令和3年度「国有林野事業業務研究発表会」がWeb開催されました。これは全国各地で国有林野の管理経営に携わる林野庁職員が現場的視点で考察した成果を広く発信・普及するとともに組織全体で共有し、今後の取組につなげていくことを目的としています。今年は、審査の結果、最優秀賞(林野庁長官賞)に上川北部森林管理署職員が発表した「ドローンを活用した層積検知の簡素化の可能性について」が選ばれました。内容は、丸太の層積検知をドローンで効率化するものです。

このほか日高南部森林管理署と国土防災技術北海道(株)の職員による「治山事業におけるUAV、地上レーザー計測から取得した3次元データの活用」は日本林業技術協会理事長賞を、檜山森林管理署(現林野庁木材産業課)の職員による「蘇った緑「砂坂海岸林」における生物多様性について」は日本林政ジャーナリストの会会長賞をそれぞれ受賞しました。

湧(ゆう)ゆう湧(わ)くわく体験塾で「ネイチャークラフト」体験



【網走西部森林管理署】

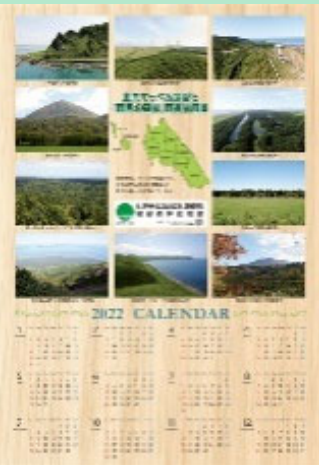
令和3年11月20日(土)湧別町文化センターで湧別町教育委員会主催の湧(ゆう)ゆう湧(わ)くわく体験塾「ネイチャークラフト」体験が行われました。網走西部森林管理署からは講師二人を派遣し、「ドングリこま」や「やじろべえ」などの基本的な作り方を実演しながら紹介しました。

前半の基本的な工作では、各自、作ったこまを回したり、やじろべえのバランスを競ったりして遊ぶだけでなく、ペンや色つきグルーガンで模様をつけたり、ドライフラワーや木の実をくっつけたり、オリジナル作品に仕上げている子もいました。

また、後半の自由工作では、どんぐりトトロやマツボックリのクマ、戦車など完成度の高い作品もみられ、記念の写真撮影でそれらを誇らしげに掲げる子もいました。

友達と協力しながらの体験塾は、クラフトの楽しさをより学べた1日になったことと思います。

2022年(令和4年)「宗谷森林管理署カレンダー」を作成しました!!



【宗谷森林管理署】

当署の若手職員が皆様により親しみやすく、身近に感じられる国有林や、森林の魅力や当署の森林

・林業に対する取組を知っていただくために、宗谷管内市町村の国有林及びその周辺の風景を撮影し、このたび、カレンダーが完成しました。

宗谷森林管理署は北海道最北部に位置し、宗谷流域の国有林約17万ヘクタールを管理しており、管内に所在する1市8町1村の森林面積約32万6千ヘクタールのうち約52%を占めています。

ダウンロードはこちらから



北海道森林管理局 令和4・5年度 国有林モニター募集

北海道森林管理局では、国民の皆様は国有林の役割や現状等をご理解いただくとともに、国民の幅広い意見を把握し、国有林野の管理経営に役立てることを目的に、令和4・5年度の「国有林モニター」を下記のとおり募集します。

募集人数	48名
依頼期間	令和4年4月から令和6年3月まで(2年間)
依頼内容	・国有林や森林・林業に関するアンケート調査への回答 ・モニター会議(国有林の役割や現状等説明と意見交換、年1回)への出席 ・現地見学会(国有林の作業現場の見学や体験、徒歩移動あり、年1回)への参加
応募資格	北海道にお住まいで、国有林に関心のある満18歳以上(令和4年4月1日時点)の方。 ※国会及び地方議会の議員、地方公共団体の長、常勤の国家公務員、林野庁OB及び森林・林業担当の自治体職員は除きます。
募集期限	令和4年2月18日(金)(必着)
応募方法	以下の必要事項をご記入の上、郵送・FAX・メールのいずれかの方法で、下記応募先までご応募ください。 ①氏名(ふりがな)、②性別、③住所、④郵便番号、⑤年齢(令和4年4月1日現在)、⑥職業 ⑦電話番号、⑧メールアドレス(お持ちの方のみ)、⑨国有林モニターを知ったきっかけ(〇〇新聞、〇〇のホームページなど)、⑩応募理由(100字程度) ※応募いただいた個人情報は、国有林モニターに関する目的以外には使用いたしません。
その他	詳細は北海道森林管理局ホームページをご覧ください。 https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/press/kikaku/211130.html 
応募先	林野庁 北海道森林管理局企画課 電話 : 011-622-5228 国有林モニター担当 FAX : 011-622-5194 E-mail : h_kikaku@maff.go.jp

もり
広報 「北の森林 国有林」12月号
発行 林野庁北海道森林管理局
編集 総務企画部 企画課
〒064-8537 札幌市中央区宮の森
3条7丁目70
IP電話 050-3160-6300
電話 011-622-5213
FAX 011-622-5194

<https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>

今月の木 「トドマツ」
今月はトドマツ冬芽のイラストを表紙の
月数字の横に掲載しました。
冬芽は松やコに覆われています。

詳しくは、ホームページの
「北海道の木のえほん」
をご覧ください。



今月の表紙